



～学校・家庭・地域、みんなで子どもたちを育てよう～



＝ あたたかい陽ざしのなかで ＝

境港市立第二中学校卒業証書授与式
令和5年3月10日卒業証書授与式が挙行されました。

76名の卒業生を送り出す素晴らしい式となりました。コロナ禍で色々制限された三年間でしたが、できることを精一杯頑張った生徒の皆さんでした。

ご卒業おめでとうございます。



＝ ひとまわり大きな制服を着て ＝

境港市立余子小学校、境港市立中浜小学校
卒業証書授与式が令和5年3月17日挙行されました。ご卒業おめでとうございます。



＝ 地域とつながる 中学生 第3の居場所 ＝
第2回 Secret base seidou

(シークレットベース誠道)

誠道公民館で毎月第3水曜日に、宿題、読書、お菓子作りをしたり、地域の方々とお話しています。今回はスイートポテトを作り、出来上がったスイートポテトを食べながら、民生委員さんと会話が弾んでいました。

次回は4月19日(水)16時から、クッキー作りをします。興味がある方は気軽に参加してください。



＝ めざす子どもの姿にせまる学校・家庭・地域の連携・協議 ＝

○第3回 境港市立第二中学校区学校運営協議会が令和5年2月17日(金)中浜小学校ふれあいルームで行われました。

《今年度の振り返り》

CSが始まって2年目、二中校区全体でコミュニケーション能力を高める今後の活動予定を立てていく。家庭支援につながる活動が増えている。

《二中校区CSアンケート結果報告》

境港市立余子小学校八幡教頭より

〈保護者アンケート結果から〉徐々にCSという言葉は浸透してきたが、引き続き保護者への啓発を続けていきたい。

〈教職員アンケート結果から〉教職員間でのCSへの認知度は高まっており、地域が学校教育に参加・参画することの効果に手ごたえを感じており、児童生徒を地域の活動に押し出そうとする教職員もふえている。地域に任せられた方が教育効果が高くなるのではないかと気づく教員が増えた。

〈地域関係者アンケート結果から〉地域関係者間でのCSの認知度は高まっており、地域で見かける子どもたちの姿も徐々に増えつつある。

〈児童・生徒アンケート結果から〉まだまだ児童・生徒間のCS認知度は低い。地域の方との活動に参加経験のある児童・生徒も増えつつある。それらの活動をCSと関連付けてとらえている、児童・生徒は少ないが、そのような場でCSについて情報発信していくことが有効だと思われる。

○キーワードは①居場所づくり②学校に足を運んでいただく③地域とのかかわりを教育課程に位置付ける。

文責：地域学校コーディネーター小笠原友子